

# いのちのばとん

文 音森 奏 絵 ○○○○



「防災一人語り」絵本・童話シリーズ 1

あかるく げんきな さおりちゃん。

かぞく みんな なかよし。

わいわい にぎやかで たのしい まいにち。

ずっと ずっと たのしい まいにち。

きょうは さおりちゃんの  
16さいの たんじょうび。

リレーの せんしゅに えらばれている  
うんどうかいの ひ。

“よーい、ドン”  
リレーが はじまった。

“バタン”

リレーの バトンを わたしたあと  
さおりちゃんは とつぜん たおれました。  
たくさんの せんせいや  
おともだちが みているまえで。

「ピーポー、ピーポー」

きゅうきゅうしゃが とうちゃくしました。

「さおり がんばって」

「がんばれー さおり」

みんな 「いきていてほしい」と  
ねがいました。

でも・・・

さおりちゃんは とおい そらの むこうに  
たびだちました。

びょういんの せんせいは いいました。

「もうすこし はやく のうに

さんそが いっていたら・・・」

ママも パパも

きょうだいも おともだちも

みんな みんな

とても かなしい きもちに なりました。

ママは かなしくて かなしくて

ないて ないて

なみだも かれて しまいました。

ママは なんども なんども  
かんがえました。

「どうして さおりの いのちを  
たすけられなかったのか。

おおぜいの ひとが いたのに・・・」

そして ママは いのちの  
たすけかたを しりました。

それは

A E D (えー いー でいー)

とまりかけた しんぞうに

でんきショックを あたえる きかい

C P R (しー ぴー あーる)

こきゅうと しんぞうの うごきを たすけ

いのちを つなぐ ほうほう

です。



みんなの ゆうきが たいせつ。  
きゅうきゅうしゃが くるまでの  
わずかな じかんが  
いのちを たすけるために  
たいせつな じかん。

きゅうきゅうたいの ひとへ  
びょういんの せんせいへ  
いのちを つなぐ じかん。

のように さんそを おくりつづける。

あなたの てで

AED (えーいーでいー) で ゆうきで  
いのちを つなぐことが できる。

ママは みんなに つたえてきました。

いのちの たすけかたと

「いのちを たいせつに しよう」

ということ。

「じぶんの いのちも  
ほかの ひとの いのちも  
おなじように  
たいせつに してほしい」

「あなたが いなくなったら  
かなしむ ひとが いる。  
だれかが いなくなったら  
かなしむ ひとが いるよ」

ママに たくさんの  
なかまが できました。

たくさんの ひとが  
いのちの たすけかたを しりました。

A E D (えー いー ーでいー) で  
C P R (しー ぴー あーる) で  
たすかる いのちも ふえました。

とおい そらの うえから  
さおりちゃんは、  
ママが がんばっているのを  
ずっと みていました。

16ねんの つきひが ながれました。

とおい そらの うえから

さおりちゃんは にっこりしながら いいました。

「ママ、わたしは ずっと ママを みてきたよ。

はなれていても いつも いっしょだよ。

これからは ママも わたしも

じぶんの じんせいを がんばる」

「うん わかった。わたしも  
ひとりだち しなくちゃね」

ママは とおい そらをみて  
つぶやきました。

「ありがとう さおり」

……あしがき……

あしがき

音森 奏

.....

○○○○

.....



……奥付……

「防災一人語り」絵本・童話シリーズ 1

## いのちのばとん



2019年〇月〇日 公開

Website 文化と防災の合体 <https://www.bousaihitorikatari.jp/>

文 音森 奏 (おともり かなで)

絵 ○○○○

表紙・奥付のイラスト 川崎沙織 (16歳の誕生日の4日後、2002年9月10日にご逝去されました)

原作 防災一人語り 第10部「命のバトン」

脚本 永島直樹

協力 NPO法人 命のバトン ～命をつなぐ心を育てる会～

代表 川崎真弓

制作 「防災一人語り」推進グループ

代表 加藤 雅